

事務事業 No./名称	■サービス部門 教育-11 生涯学習センター管理運営事業								
主管課	教育総務課(生涯学習課)	関連課							
分野名	生涯学習								
目標 (目標値)	健やかで心豊かに暮らせるまち 豊かな生涯学習社会の創造を目指します。								
人口等のデータ	データ区分	23年度	22年度	21年度	備考 ・各年4月1日 (住民基本台帳)				
	人口	177,204人	177,161人	176,669人					
	世帯数	79,217世帯	78,812世帯	78,131世帯					
運営資源状況	事業の対象者数	644,560人	580,000人	620,000人					
	決算値(千円)	177,431	178,552	218,190					
	(国・県)	7,891	0	6,846					
	(負担金等)	45,205	41,778	46,413					
	(一般財源)	124,335	136,774	164,931					
	人員配置数	3.6	3.6	4.0					
	人件費(千円)	30,917	31,504	35,615					
事務事業運営経費	協働のパートナー	鎌倉市生涯学習推進委員会		鎌倉市生涯学習推進委員会	鎌倉市生涯学習推進委員会				
	総事業費(千円)	208,348	210,056	253,805					
	市民1人当りの経費(円)	1,176	1,186	1,437					
	対象者1人当りの経費(円)	323	362	409					
ベンチマーク (県内外自治体や民間団体との比較値)	団体名⇒	鎌倉市	平塚市	藤沢市	茅ヶ崎市	逗子市			
	学習センター数	5	26	15	5	2			
	延床面積	11,263㎡	28,553㎡	31,809㎡	3,806㎡	1,919㎡			
	常勤職員数	3.6人	31人	41人	15人	2人			
指標	評価	年度	21年度	22年度	23年度	24年度	最終年度(年度)		
	利用者数	◎	目標値	57万9千人	58万	58万	58万	58万5千人	
◎目標を達成 ○目標に向かって前進 △横ばい ×後退		実績値	62万人	58万人	64万5千人				

評価のポイント

評価の視点	①効率性	事業費や人件費に削減余地はないか。	②妥当性	事業の目的と政策・施策体系の目標とが整合しているか。法的な根拠や公的関与の妥当性はあるか。
	③有効性	事業の成果が得られているか。事業を休止・廃止した場合影響があるか。	④公平性	受益機会が偏っていないか。受益者負担は公平・公正か。

中事業に含まれる小事業の評価(⇒個別事業の概要は裏面)

小事業名	H23決算値	評価	適切=○、要改善=△(評価の視点を参照)	⇒ 方向性	A:充実・拡大 B:現状継続 C:改善・見直し D:統合縮小 E:廃止・休止
生涯学習センター運営事務(173)	24,666千円	①効率性 ○ ②妥当性 ○ ③有効性 ○ ④公平性 ○	⇒ □A ■B □C □D □E	⇒ □A ■B □C □D □E	
	事業の概要	生涯学習センター管理業務補助嘱託員の配置や消耗品の購入など、学習センター運営業務			
生涯学習センター推進事業(174)	16,619千円	①効率性 ○ ②妥当性 ○ ③有効性 ○ ④公平性 ○	⇒ □A ■B □C □D □E	⇒ □A ■B □C □D □E	
	事業の概要	生涯学習センターで実施する各種講座・イベント等の企画運営、生涯学習情報誌「鎌倉萌」の発行、生涯学習センターフェスティバルの開催などの生涯学習推進事業			
生涯学習センター管理事業(175)	136,146千円	①効率性 ○ ②妥当性 ○ ③有効性 ○ ④公平性 ○	⇒ □A ■B □C □D □E	⇒ □A ■B □C □D □E	
	事業の概要	生涯学習センターの総合管理業務委託、各所修繕及び生涯学習ネットワークシステムの保守管理など、施設の維持管理業務			
		①効率性 ○ ②妥当性 ○ ③有効性 ○ ④公平性 ○	⇒ □A □B □C □D □E	⇒ □A □B □C □D □E	
	事業の概要				

事務事業の課題及び取組状況

H23年度の課題	・鎌倉生涯学習センターは築後30年が経過し、耐震改修を含めた施設・設備の予防修繕が引き続き必要である。 ・市民団体が活動しやすいような幅広い学習情報の収集と提供、ボランティア等の人材育成を支援していく必要がある。
課題解決のための取組	・施設の計画的な予防修繕を実施計画事業とするための調査・検討を行った。 ・生涯学習センターだけでなく市内で開催される各種講座・イベントの情報及び生涯学習指導者情報を「生涯学習ガイドブック」及び「鎌倉萌」を発行・配布することで広く市民に周知した。
未解決の課題	・市の財政状況等により、要望した予防修繕の一部しか後期実施計画事業として採択されなかったため、今後緊急修繕が発生する危険性がある。また、なるべく早期に耐震補強を行いたい。

中事業の評価と今後の方向性

中事業の評価	適切=○ 要改善=△ (評価の視点を参照)	①効率性 ○	◎	今後の方向性	A:充実・拡大 B:現状継続 C:改善・見直し D:統合縮小 E:廃止・休止	※□事業完了
		②妥当性 ○			③有効性 ○	④公平性 ○
					B	課長(代理) 平井 あかね

## (2面) 個別事業の概要

(単位:千円)

小事業名	タイムスコード	個別事業名	23年度予算	23年度決算値	個別事業の評価結果	
生涯学習センター 運営事務(173)	主な個別事業	173 生涯学習センター管理業務補助嘱託員報酬 21人	21,773	21,766	■適切	□見直し余地あり
		173 センター運営用等消耗品費	2,085	2,085	■適切	□見直し余地あり
生涯学習センター 推進事業(174)	主な個別事業	174 事務補助嘱託員報酬 3人	3,085	3,084	■適切	□見直し余地あり
		174 生涯学習推進協議会委員報償費	83	72	■適切	□見直し余地あり
		174 生涯学習推進事業実施委託料	7,520	7,520	■適切	□見直し余地あり
		174 生涯学習情報誌「鎌倉萌」編集作成委託料	4,500	4,500	■適切	□見直し余地あり
		174 大学等公開講座事業委託料	500	300	■適切	□見直し余地あり
生涯学習センター 管理事業(175)	主な個別事業	175 鎌倉生涯学習センター等光熱水費	13,537	11,851	■適切	□見直し余地あり
		175 各所修繕料	5,927	7,631	■適切	□見直し余地あり
		175 鎌倉生涯学習センター総合管理業務委託料	35,981	26,211	■適切	□見直し余地あり
		175 鎌倉生涯学習センター設備保守点検委託料	2,371	2,371	■適切	□見直し余地あり
		175 鎌倉生涯学習センターホール機構管理運營業務委託料	14,525	13,799	■適切	□見直し余地あり
		175 玉縄学習センター分室総合管理業務委託料	7,597	7,396	■適切	□見直し余地あり
		175 コピー機保守点検委託料	265	243	■適切	□見直し余地あり
		175 学校開放施設管理委託料	5,447	5,440	■適切	□見直し余地あり
		175 鎌倉生涯学習センター土地賃借料	31,325	31,325	■適切	□見直し余地あり
		175 生涯学習ネットワークシステム機器賃借料	10,010	10,010	■適切	□見直し余地あり
	主な個別事業				□適切	□見直し余地あり
	主な個別事業				□適切	□見直し余地あり